

IBJ防除情報

(Ishihara Bioscience Japan = 石原バイオサイエンスの略)

令和2年
8月26日発行

第110号

センチュウ検定サービス実施中！

弊社では、圃場の土壌をご送付頂き、その土壌中のセンチュウ数を測定し、防除計画のご参考にして頂くセンチュウ検定を無料で実施しております。詳しくは裏面弊社支店担当者へお問い合わせください。

殺虫剤

石原ネマトリンエース粒剤

農林水産省登録第20265号 有効成分…ホスチアゼート…1.5%

いつもネマトリンエース粒剤をご愛顧頂きありがとうございます。
今月号では、根菜類に被害を及ぼすセンチュウ防除について特集します。

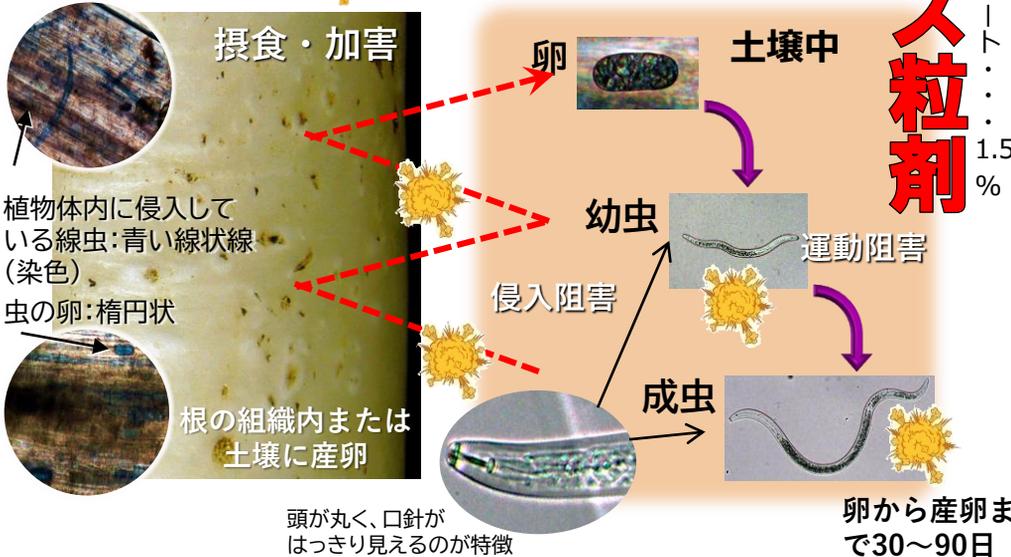
特長

- 1 簡便な作業性
- 2 安定した効果
土壌条件による効果変動がほとんどありません
- 3 広い適用作物
現在39作物で登録を取得し、使用しやすい薬剤です
- 4 地上部害虫にも有効
馬鈴薯のアブラムシ類、なすのハダニ類等への副次的な効果期待ができます
- 5 各種センチュウに優れた効果
- 6 環境に優しい

ネグサレセンチュウの生活環（だいこん）

2期幼虫が作物体内に侵入し、加害しながら移動して別の場所から脱出し、これを繰り返す。被害痕は褐変、壊死、奇形を引き起こす。やがて、成虫（4期）となり産卵する。だいこん肥大部には表面に小さい白点～褐点が形成される。

ネマトリンエース粒剤作用特性



ネグサレセンチュウは土壌中の有機物を餌に自由生活も可能であるため、寄生作物が無いと生存できないネコブセンチュウに比べて寿命が長い。ネコブセンチュウの卵のように多量に産卵するわけではなく、増殖はネコブセンチュウに比べて緩慢。幼虫から成虫まで形状に変化はないが成長するに従って排泄口や生殖器官が観察できるようになる。

ネグサレセンチュウの加害・密度と作物被害

作物	線虫	線虫密度と被害程度
ごぼう	柞柞 ^{ツツ} 線虫 ^{センチュウ}	1.2頭/30g土壌→商品化率80% 6.0頭/30g土壌→商品化率50% 10.8頭/30g土壌→柞 ^{ツツ} 指数50
	柞柞 ^{ツツ} 線虫 ^{センチュウ}	1.3頭/30g土壌→商品化率80% 8.4頭/30g土壌→商品化率50%
にんじん	柞柞 ^{ツツ} 線虫 ^{センチュウ}	5.0頭/30g土壌→商品化率80% 336頭/30g土壌→商品化率50%（奇形のみ） 8.4頭/30g土壌→柞 ^{ツツ} 指数50
	柞柞 ^{ツツ} 線虫 ^{センチュウ}	2.4頭/30g土壌→商品化率80% 86.4頭/30g土壌→商品化率50% 38.4頭/30g土壌→柞 ^{ツツ} 指数50
	柞柞 ^{ツツ} 線虫 ^{センチュウ}	30.0頭/30g土壌→要防除密度
だいこん	柞柞 ^{ツツ} 線虫 ^{センチュウ}	9.5頭/30g土壌→商品化率80% 40.8頭/30g土壌→商品化率50% 18.0頭/30g土壌→柞 ^{ツツ} 指数50

- 地上部に目立った症状が現れない作物も多い。
- 線虫名通り、被害が進むと根が病害の様に腐敗した症状が見られる。

センチュウ検定結果を参考に対策を！

参照：西沢(1986)

【試験事例】 石原バイオサイエンス（株）福岡支店 自主試験（2019年）

試験作物	だいこん（春宴） ※前作：かんしょ
実施場所	鹿児島県鹿屋市内 圃場
播種日	2019年11月4日
薬剤処理	2019年11月4日
試験薬剤	ネマトリンエース粒剤（20kg） 対照A剤（20kg）

【調査方法】

2020年2月19日に各区任意の地点より連続10株×3地点を抜き取り、重さ、長さ、線虫による被害を調査した。

試験区	重さ* (kg)	長さ* (cm)	センチュウ 被害
ネマトリンエース粒剤	1.52	36.9	0/30本
対照A剤	1.40	35.5	2/30本

*連続10株×3地点のだいこんの平均値

ネマトリンエース区



対照A剤



※写真は3区のうち1区を抜粋

ネマトリンエース粒剤はセンチュウと接触することにより殺線虫効果を示し、低濃度でセンチュウの運動を阻害します。また、センチュウの根部への侵入防止、根内の発育抑制などの効果を示し安定した高い効果が期待できます。

石原の農薬適用拡大情報



テッパン液剤

★7月22日に適用拡大しました。

（適用拡大箇所のみ記載）

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り 使用液量	使用時期	本剤及びシクラニリプロール を含む農薬の総使用回数
もも	コガネムシ類、コスカシバ	2,000倍	200～700ℓ	収穫前日 まで	2回以内
ぶどう	クビアカスカシバ				
茶	ナガチャコガネ成虫	1,000倍	200～400ℓ	摘採3日前 まで	1回

【使い方：散布】

ISK 石原バイオサイエンス株式会社 本社 普及部

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-10-2

TEL 03-6256-9170 FAX 03-3263-2078

ホームページ アドレス <http://ibj.iskweb.co.jp>

